

西高創立80周年記念事業

「西高会館存続基金」へのご寄付のお願い

昨年、の定時評議員会、定時総会でご承認いただいた「西高創立80周年記念事業」の「西高会館存続基金」募金活動を今年度より開始するはこびとなりました。20年後に西高創立100周年を迎える時、西高会館建て替え時期が迫ります。これを見据えて、創立80周年を迎える今、西高会館を適正に維持・管理するための基本財産として、同窓会が募金し、その成果を一般財団法人西高会に寄付します。この募金にぜひご協力ください。

西高同窓会会長 小林周一（17期）

同窓会「西高創立80周年記念事業」趣意書 －「西高会館存続基金」募金活動を展開します－

2015年4月18日

東京都立西高等学校同窓会

東京都立西高等学校は、2017（平成29）年度にめでたく創立80周年を迎えます。西高会館は、在校生のための食堂、春・夏の合宿所、生徒会活動の場、また自習室として、学校では賄えない施設を提供しています。学校職員やPTAの会合等にもよく利用され、同窓生も同期会開催やクラブOB会会合など、その恩恵を多く受けています。地域住民の活動の場としても欠くことのできない施設となっています。

西高会館は、学校、PTAおよび同窓会が設立した一般財団法人西高会が所有する西高隣接地（井の頭通りに面した東側）にある、同法人が所有する会館です。1階に食堂および厨房など、2階に会議室、応接室および和室、3階には大小に区切れる2和室があります。同窓会の事務室は1階にあり、2階にある応接室とともに、同窓会活動の拠点となっております。1987年9月に竣工、28年を経過した西高会館は老朽化が目立ち、2014年度には耐震補強および屋根・外壁の大規模改修工事を行いました。これから建物寿命の後半期に入ります。建て替え予定の25年後を見据えて、さらに改修を重ね、維持していく必要があります。

そこで、母校の創立80周年を機に、同窓会記念事業として「西高会館存続基金」を設け、会員の皆様から拠金を募り、屋上防水、給排水設備、空調設備など会館の維持管理に必要な改修工事資金を西高会に寄付することとしたいと考えます。

つきましては、下記の計画について、同窓生の皆様のご協力をお願い申し上げます。

1. 「西高会館存続基金」を創設

（1）基金の骨子：

西高会館の維持管理のため必要となる改修費用見込額を、同窓会がこの基金を器として会員から募金し、一般財団法人西高会に寄付する。

（2）募金活動の運営：

2016～17年度の2年度にわたって募金活動を行う。

2. 募金活動の展開

同窓会「会報」、ホームページ等を通じて、会員に対しつぎのとおり募金活動を行う。

①募金目標額：金5,000万円

②一口の金額：5,000円（できるだけ2口以上をお願いします。）

③税法上の扱い：寄付金に対する税法上の特典はなし。

④募金期間：2016～17年度の2年間の予定。

ただし、常任幹事会の決定により、延長を可能とする。

以上

（この趣意書は2015年4月18日に行われた、東京都立西高等学校同窓会の評議員会にて承認されたものです。）

—西高会館はこのように利用されています—

現在の西高会館は、西高創立50周年の1987年に建て替えられた「二代目」です。1階は食堂で、2015年度は197日間営業し、延べ1万600人余りの現役生が利用しました。平日の15時以降は、自習室としても生徒に開放されており、2015年度は176日間、3122人が利用。12月、1月、2月には、2階の和室も自習室となり、一生懸命勉強に励む現役生の姿が見られました。夏休み、春休みには1階から3階まで全館合宿所となり、バレー、水泳、卓球、バドミントン、軟式庭球、野球、アメフト等の運動部や、演劇部など文化部が平均4泊5日の日程で、延べ利用者数1050名にもなりました。3月には和室は百人一首のクラスマッチ会場となり、賑やかな声が飛び交います。また3月は卒業生が新入生に贈る雑誌「飛翔」作成の時期とも重なり、生徒が1階の印刷機を使って印刷し、和室で製本します。

このほか西高会館では同窓会も毎月の常任幹事会、各委員会等を行ない、土曜日には同期会やクラブOB会、また、学校、PTAの会議等の会場として広く利用されています。このように、西高関係者にとって西高会館はなくてはならない大切な存在となっています。



写真上より1階食堂、3階和室
（百人一首クラスマッチ）、全景

—<ご寄付のお願い>—

西高会館存続のため、会員みなさまにご寄付をお願いします。

西高同窓会募金委員会

80周年記念事業委員長：小林周一（17）

募金委員会委員長：西島五十二（14） 副委員長：成田匡（15）

委員：荒張義光（7）松山史子（12）新聞泰弘（12）田中征之（14）松崎美津子（14）柳田典子（14）

寺澤誠（15）三矢元城（17）守田一徳（17）跡部キヨエ（18）長張健二（18）吉井雅彦（18）

宮政雄（19）眞壁征夫（20）加藤欣也（23）関孝徳（52）加藤武彦（56）（以上20名 数字は卒業期）

（注）募金委員会は2016年3月31日現在の同窓会執行部で構成されています。80周年記念事業委員長は会長、募金委員会委員長・副委員長は副会長、委員は常任幹事です。

◆送金方法：同封の払込取扱票をご利用ください。

—＜会員および同期のみなさまへ＞—

私たちは「西高会館存続基金」募金の趣旨に賛同し、
募金発起人として会員および同期のみなさまに募金を呼び掛けます。

募金発起人代表団（会員名簿順）

（数字は卒業期）

秋山 肇（2） 陸上部 OB 会	佐川悠二（18） 囲碁クラブ会長
田中恒夫（2） 卓球部 OB・OG 会会長	前田真理子（18） 18期同期会会長
村山祥彦（4） 第13代同窓会会長	鎌田 實（19） 医師・作家
小坂 啓（5） 第14代同窓会会長	広島絵里子（21） 西高混声合唱団団長
芳村真理（6） メディアパーソナリティ	高橋 進（23） （株）日本総合研究所理事長
稲束原樹（8） 第15代同窓会会長	大野雅彦（25） 水泳部 OB 会会長
小倉純二（9） 日本サッカー協会名誉会長	松本哲郎（28） ワンダーフォーゲル部 OB 会会長
荒川文生（10） 軟式庭球部 OB・OG 会会長	高原明生（29） 東京大学教授
高木 勇（10） 第17代同窓会会長	縄田 浩（33） 剣道部 OB 会会長
中井祐之（10） 同窓会東北支部長	川村 明（39） 同窓会米国支部長
川俣慶司（15） アメリカンフットボール部 OB 会会長	藤原和朗（42） バスケットボール部 OB 会会長
片山 賢（17） 同窓会北海道支部長	吉田 学（42） ハンドボール部 OB 会世話役
橘谷 健（17） 野球部 OB 会会長	福下英毅（44） 都立西高吹奏楽部 OB 会幹事長
近藤友文（17） 同窓会関西支部長	天沼耕平（52） 柔道部 OB 会世話役
土方正夫（17） 80周年記念オーケストラ団長	横田涉悟（66） 硬式テニス部 OB 会会長
小安 亮（18） サッカー部 OB・OG 会会長	

（以上31名）

募金発起人（会員名簿順）

十1 青山純男 大中恩 伴憲三郎	十2 榊原休一 福中亨	十3 西村英二	十4 田中誠一郎
十6 榊原功一 蜂須賀幸三	十7 秋葉鍬二郎 種田公二 村岡精一	玉2 小林文雄 長谷川草夫	
西2 秋山肇 田中恒夫 塚本健 土橋康邦 駒林誠	西3 長部舜二郎 賀川忠 寺田格郎		
西4 大城朝昭 笹田英次 光森一誠 村山祥彦	西5 工藤舜達 小坂啓 下垣内洋一 昌子要之助		
濱本忠章 廣瀬恵 和才恭三	西6 岩本振武 芳村真理	西7 荒張義光 安楽泰宏 石井芳光	
鈴木不二子 長井士郎 丸山修一	西8 稲束原樹 甲斐弘三 加藤諦三 吉川治子 植木キク子		
油井眞知子 仁藤直嗣 宮坂義道 宮崎正雄	西9 青木秀樹 石山嘉宣 市来崎威 上野博史		
岡崎一夫 小倉純二 小宅茂夫 和田礼子 神田暢彦 小関隆康 佐藤愛子 馬杉宏子 並木宏			
三浦太郎 渡部義行	西10 荒川文生 今井久雄 岩村和朗 上方仁 神谷武志 木原誠 小松信		
坂井淳 神奈川孝子 関野通夫 高木勇 滝鼻卓雄 中井祐之 山田桂 吉富六郎 吉村信敏 綿貫武			
西11 伊藤和行 霧生吉秀 田中康弘 中島久彰 長野統 中村忠義 古川英夫 山口善弘			
西12 石塚啓一 篠田充子 松山史子 新聞泰弘 小林和子 新倉舒子 溝口秀二	西13 石川正明		
柿谷宗敏 村木逸子 香山晋 吉田浩二	西14 青山友紀 板垣乙未生 岩崎芳史 永田雅夫		
柳田典子 岡林正知 松崎美津子 黒澤尚 佐藤安洋 田中征之 中川康生 西島五十二 松浦正好			
山口範雄	西15 川俣慶司 高橋恭平 寺澤誠 成田匡 岡崎千恵子	西16 川崎ヴァイセンボルン操	
佐藤勇武 塩塚健児 鈴木滋彦 中山信弘 早川忠孝	西17 嶋田和子 江波戸哲夫 片山賢 橘谷健		
小林周一 近藤友文 宿利純義 関眞次 高石橋馬 加納ナオミ 中尾明 小池陽子 桑原尚子			
山口喜久江 仁藤隆嗣 土方正夫 平木哲 古川一夫 松井茂樹 三矢元城 守田一徳			
西18 江原賢二 大石豊 鷺海徹 跡部キヨエ 木村真琴 小安亮 寒河江淳二 佐川悠二 陣内秀信			
前田真理子 中柴洋 長張健二 浅湫純子 吉井雅彦	西19 池田香代子 浅香美知子 鎌田實		
立岩文夫 須田美矢子 宮政雄	西20 井上昭史 隠岐徹 木川眞 高木晴夫 武村二三夫 永井祥一		
眞壁征夫	西21 鎌田繁 広島絵里子 伊達裕昭 中込秀樹	西22 岸上隆 榊原洋一 寺崎明 中川啓	

木津純子 長谷川潔 三国史雄 西23 加藤欣也 加藤優 安田淳子 白土英明 高橋進 檀野竹美
西24 金平茂紀 島田裕巳 棚橋信之 西25 大野雅彦 野崎哲一 福森浩太郎 穂坂安彦
西26 金高雅仁 音田淳子 西27 大石孝 織田秀文 松原郁哉 西28 小玉剛 小松原明哲 城良二
中尾勝 松本哲郎 西29 有賀誠 石原圭子 岡田理樹 小川裕介 景山雄介 川畑悦子 佐々木史朗
杉田明子 関清隆 高原明生 田辺いづみ 中村淑子 野村敏郎 源関淳子 平野温郎 宮川正
若菜啓子 山岸律子 渡辺俊雄 西30 辻弘子 西31 阿部守一 浦崎直樹 細美尚子 西32 徳竹成之
西33 救仁郷秀明 千田悦子 縄田浩 西34 安東幹 今井由典 西35 小林稔 下村彰 野呂洋子
多々納誠子 山田明文 西36 大橋誠 西37 安倍康幸 加藤卓 西38 松岡一臣 西39 川村明
兼清麻美 西40 今泉温子 井汲景太 白柳慶之 西41 黒田俊太郎 西42 後藤基温 藤原和朗
吉田学 西44 福下英毅 西52 天沼耕平 関孝徳 西56 加藤武彦 西66 横田涉悟
(以上261名 2016年4月20日現在)

一般財団法人西高会からの要請書

2015年6月18日

都立西高等学校同窓会
会長 小林周一殿

一般財団法人西高会
理事長 小林周一

基本財産回復のための財政支援のお願い

一般財団法人西高会は、昨2014年度中に基本財産および大規模修繕積立資産の定期預金約35百万円を取り崩し、これを財源として、①耐震補強および②屋根外壁改修工事を実施しました。また、本年度中に③高圧変電設備を更新する予定です。

耐震補強工事は2011年3月の東日本大震災およびその後の余震を契機に、現役西高生保護者からぜひ「①耐震補強工事」を実施してもらいたい、との要望を受けたためであります。また、1987年9月竣工以来27年余りを経過して初めて、「②屋根外壁改修工事」を同時に行うことといたしました。これは、足場を組むなどの工事の共通部分があるため、同時に実施するのが経済的との判断によるものです。2014年11月～2015年2月の期間で実施いたしました。

上記は当法人の理事会および評議員会の機関決定を経て、設計・監理は(株)常創設計、施工は(株)入沢工務店を入札・選定のうえ総工費約28百万円で昨年度に支払済です。今年度は③高圧変電設備更新の約6百万円を予定しています。また、上記の基本財産取り崩しに関して、監督官庁たる都の担当官に相談、了解を得ていることを申し添えます。実は、都の担当官には、「取り崩した基本財産は必ず回復すること」を条件として基本財産取り崩しを了解していただいたものであります。

したがって、基本財産回復の手段を探らなければなりません。現役西高生保護者からは、年次財政支援(2015年度予算は7百万円)を超える今回の支援は見込めない状況にあります。そこで、同窓会にこの支援をお願い申しあげる次第です。

西高会館は、耐用年数50年の後半に差し掛かり、種々設備更新の需要が高まっています。西高会館を永く快適に利用するため、ご高配をお願いします。

以上

(本件は、2015年5月22日の西高会定時理事会、2015年6月18日の西高会定時評議員会にて承認されたものです。)